

# 駒澤大学 1-0 東海大学

## 3戦ぶりの白星、昇格に望みつなく



貴重な得点を決め喜ぶ田中  
(左)とベンチメンバー  
(撮影：藤原菜摘)

11月10日 13:50 古河市立古河サッカー場

駒大 1 (1-0) 0 東海大  
(0-0)

得点者 (アシスト)

[駒]69分田中(湯澤)

### KOMAZAWA

### TOUKAI

GK①大石健太(3)  
DF⑬大木 暁(2)  
DF④三澤祥馬 (4)  
DF⑬平尾優頼(1)  
DF③田中雄一(3)  
MF⑥若山瞭太(3)  
MF⑧碓井鉄平(3)  
(74分⑤宮城雅史(4)  
MF⑪小牧成豆(2)  
MF⑩湯澤洋介(4)  
(88分②荒井裕介(4)  
MF⑤奥村 情(4)  
FW⑫小牟田洋佑(2)  
(90+4分②友廣壮希(4)

GK①山崎友斗(4)  
DF②元田涼介(3)  
DF⑤五佐伯尚平 (4)  
DF②水橋法彦 (2)  
DF②木村竜也 (1)  
MF③塩田光 (3)  
MF⑧湯川純平 (2)  
MF⑩森田努 (1)  
(90+4分④四満田健太(4)  
MF⑩鈴木航平(3)  
(83分⑬高野 凌 (2)  
FW⑦峯勇斗 (2)  
FW⑨忍穂井大樹(4)  
(79分⑥六池田康平(4)

### S U B

GK②檜山昇吾(3)  
MF⑱真野直紀 (4)  
MF⑭中村 駿(1)  
MF③久永 翼(1)

### S U B

GK③福田陽介 (4)  
DF⑭太田代飛鳥 (2)  
MF⑩寺尾俊祐 (1)  
MF⑦大垣賢太 (4)

### MANAGER

秋田浩一

### MANAGER

[シュート]13:7 [GK]4:9 [GK] 12:2 [直接FK]16:11  
[間接FK]0:1 [主審]上西良廷 [観衆]176人

警告 (C) / 退場 (S)

[駒]90+4分荒井裕介(C) [東]90分湯川純平(C)  
[東]90+2分峯勇斗(C)  
[東]90+4分四満田健太(C)

※データの左側が駒大

### わずかな昇格可能性残す

昇格の可能性を残すには、決して負けは許されない状況に追い込まれ、臨んだ今節。1部昇格のわずかな可能性を抱き、勝ち点3を取りに行く姿勢は変わらない。攻撃の起点となる山本を欠いたが、1試合ぶりに復帰した湯澤、さらに突破力のある小牧を中心に攻撃への期待が込められた。

前半、ペースを握ったのは駒大。サイドから駆け上がり何度もクロスが上がり東海ゴールを脅かすが、合わせきれずシュートに繋がらずチャンスをもものに出来ない。右サイド小牧は相手ディフェンダーをことごとく交わし、幾度ものチャンスを作った。しかし、とうとう前半で先制点を奪うことが出来ずハーフタイムに突入する。

「根気強く待っていれば、必ずまたチャンスは来ると思う」(秋田監督)この言葉通り、集中力を切らさず粘り続けることが今の駒大に必要な力である。後半に入っても、駒大の攻撃の勢いは劣らず湯澤が武器とするドリブル、さらには小牟田が長身を生かし競り合う。懸命に「1点」を取りに行く駒大だが、チャンスを決められない時間帯に苦しめられる。今季の試合で

は、この時間帯での失点が多く、気づけば逆転されていた、という試合も少なくない。しかし、今節の試合は違った。真ん中にスペースが出来てしまうがディフェンス陣が粘り、奮闘。大石もフィンプレーを連発し、互いに無得点ということもあってか苦しい時間帯を無失点で乗り越える。

すると、迎えた69分、ついに攻撃が結実する。ロングスローから、小牟田が競ったボールを湯澤がキープ。そこに田中がサイドから上がってくると絶妙なタイミングで田中にパスが渡る。「良く決めたと思う」と試合後、秋田監督が語るように見事なシュートを放ちゴールネットを揺らした。

貴重な先制点を奪うも、ここからが本当の正念場。攻守の切り替えを素早く、堅守を見せた。最後まで無失点で抑え、3戦ぶりの白星を挙げた。無失点で抑えられたことは、守備の大きな自信になったはずだ。「勝ちにこだわってやりたい」(秋田監督)一波に乗り、好調な攻撃陣の活躍、安定した守備で勝ち点3を奪取したい。

(射手真矢)